

平成 30 年度

図 書 館 要 覧



オ ー テ ピ ア 高 知 図 書 館
高 知 県 立 図 書 館

目 次

1	沿革	1
2	施設の概要	6
	(1)施設の概要	6
	(2)各階の配置概要	6
3	運営方針・事業方針	7
	(1)運営方針	7
	(2)事業方針	7
◇	平成 30 年度の運営	8
1	組織	8
	(1)組織図及び事務分掌	8
	(2)職種別職員構成	8
	(3)高知県立図書館協議会委員名簿	9
	(4)職員名簿	9
2	平成 30 年度予算（当初）の概要	11
3	平成 30 年度事業体系	12
4	平成 30 年度事業概要	13
	(1)高知県立図書館協議会の開催	13
	(2)オーテピア高知図書館の開館	13
	(3)サービス計画の着実な実施	13
	(4)司書の育成・高度化	16
◇	平成 29 年度の事業実績	17
1	高知県立図書館協議会の開催	17
2	新図書館整備への対応	17
3	司書の育成・高度化	18
4	図書館利用の推進	19
	(1)障害者サービスの拡充	22
	(2)各種行事の実施	23
	(3)関係機関との連携	24
	(4)情報発信	26
5	市町村支援の充実	29
	(1)人的支援の充実	29
	(2)物的支援の充実	31
6	資料の収集、保存、提供	33
	(1)郷土資料等の整理	33
	(2)デジタル化の推進	33
	(3)行政資料の整備・充実	33
	(4)一般資料の整備・充実	34
	(5)出版事業の実施	34
◇	参考資料	36
	・利用状況の推移	36
	・高知県内公共図書館一覧表	37
	・平成 29 年度蔵書点数	38

・平成 29 年度移動図書館市町村別利用状況	39
・開館時間等	40

1 沿革

1 高知書籍館時代

明治12年 8月 高知公園内懷徳館に高知書籍館（しょじゃくかん）を設置する。本図書館の始まりである。（蔵書点数35,186点）

2 高知図書館時代

明治21年10月 書籍館を高知教育会に寄託し、高知図書館と改称する。
29年 5月 高知市丸ノ内（現高知城ホール）に高知図書館が新築され、懷徳館から移転する。

3 高知県立図書館時代

大正 5年 3月 高知市丸ノ内 6番地に高知県立図書館が落成する。
大正天皇御即位の記念事業である。
6年 4月 巡回文庫を開設する。
5月 図書の外貸出しを開始する。
15年 4月 高知県立図書館報第1号を発行する。

昭和 5年 2月 開設50周年記念式典を挙げる。
9年 2月 文部省から高知県中央図書館の指定を受ける。
13年 8月 夏季大衆講座を開設する。
14年11月 国民精神総動員文庫を開設する。
15年 4月 産報文庫を開設する。
20年 7月 戦災のため館舎は焼失し、疎開寸前の蔵書13万点は灰燼に帰する。
21年 1月 山内家より山内文庫の寄贈を受ける。
8月 海南中学校（現高知小津高等学校）で臨時開館する。
23年 7月 全国初の自動車文庫を開設する。
25年 6月 高知市丸ノ内 3番地に新館落成、開館式を行う。
28年 6月 古文書研究会が始まる。
7月 日米センター増築開館する。
30年 4月 開架式閲覧方式を始める。
32年 3月 長宗我部地検帳の出版を始める（全19点、昭和40年 3月完了）。
37年 9月 農業文庫を県下の農業指導所に置く。
38年 4月 「親子ひととき読書運動」を始める。
40年 4月 へき地学校巡回文庫を開設する。
41年 1月 長宗我部地検帳の出版に対して、高知県出版文化特別賞を受ける。
43年10月 第1回高知県図書館大会を開催する。
45年 3月 農業文庫を本庁（農林部）へ移管する。
46年 4月 走るこども図書館（自動車文庫）を開設する。
47年 4月 新館建設のため塩見文庫へ一時移転する。
48年 6月 古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和48年度文化庁補助事業により実施する。
8月 新館落成式を挙げる。
子ども読書センターが発足する。
10月 全国図書館大会を高知市で開催する。
12月 『皆山集』の出版を始める（全10巻、昭和53年 3月完了）。

昭和49年 3 月	高知県公立図書館長会が発足する。
10月	古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和49年度文化庁補助事業により実施する。
50年 7 月	全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。
12月	身体障害者利用のための施設改造を行う。
51年 1 月	県下郷土資料総合目録の出版に対して、第20回高知県出版文化賞を受ける。
52年 4 月	館長の下に次長制を敷く。
6 月	高知県立図書館報（『とさみずき』）を復刊する。
53年 4 月	対面朗読を開始する。
54年 2 月	『皆山集』の出版に対して、第23回高知県出版文化賞を受ける。
11月	開館100周年記念行事として、功績者及び寄贈者に表彰状及び感謝状を贈呈するとともに、貴重蔵書特別展を開催する。
55年 3 月	対面朗読室を改造し、視力障害者の誘導路を設置する。
11月	昭和56年度全国公共図書館奉仕部門研究集会を高知市で開催する。
57年 1 月	『憲章簿』の出版を始める（全7巻、昭和61年12月完了）。
59年 5 月	高鴨文庫を開設する。
62年12月	第16回全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。
平成 2 年 4 月	工業所有権広報類地方閲覧所を高知県工業技術センターに移管する。
6 月	『南路志』の出版を始める（全10巻、平成9年度完了）。
5 年 3 月	高知県教育委員会が高知県社会教育委員会に対して「今後の県立図書館の整備・運営のあり方について」を諮問する。
6 年 3 月	高知県社会教育委員会が、同上の諮問に対する答申を行う。
11月	日曜開館を開始する。
7 年 3 月	「新高知県立図書館整備構想」を高知県教育委員会が発表する。
8 年 9 月	資料の書誌情報のデータ化作業を開始する。
11月	第28回児童に対する図書館奉仕全国研究集会並びに平成8年度日本図書館協会公共図書館部会児童図書館分科会委員会を高知市で開催する。
9 年 9 月	子ども読書室の開館時間を午前9時から午後5時までとする。
10年 2 月	『南路志』の出版に対して、第42回高知県出版文化賞特別賞を受ける。
12月	『土佐國群書類従』の出版を始める（全13巻、平成22年完了）。
11年 3 月	北側玄関の自動ドア化と車いす進入斜路の拡幅を行う。
12年 1 月	1階に移動式書架を設置する。
4 月	図書館情報システムの運用を開始する。 館内組織を総務課、資料課、利用サービス課、普及協力課の4課制に改正する。
7 月	ホームページを開設する。
12月	1階に移動式書架を追加設置する。
13年 4 月	国立国会図書館総合目録ネットワークに参加する。
14年 3 月	図書館情報ネットワークシステムを設置する。
15年 8 月	「塩見文庫」の公開を始める。
16年 2 月	高知県視聴覚ライブラリーを高知市大原町の高知県教育センター分館へ移転する。
18年 4 月	2階西閲覧室をジョブ・コーナーとして整備する。
19年 4 月	総務課を廃止し、4課制から3グループ制に改正する（情報資料課を情報資料グループ、利用サービス課を利用サービスグループ、普及協力課を普及協力グループに改正）。

平成19年 4 月	I T環境の充実のため、公衆無線LANを2階ジョブ・コーナーに設置する。
5 月	高知大学総合情報センター（図書館）と相互協力に関する協定を締結する。
20年 1 月	移動図書館バスの車体への広告主の募集を開始する。
3 月	図書館情報システムを更新する。
4 月	組織をグループ制からチーフ制に改正する。（支援協力担当チーフ、情報資料担当チーフ、利用サービス担当チーフを置く。） 広告掲載の移動図書館バスの運行を開始する。 宅配貸出（障がい者）サービスを開始する。
7 月	高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書39点の寄贈を受ける。
9 月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、プログラミングやウェブ・デザインの図書を中心とした「ヤマキン・ライブラリー」をジョブ・コーナー内に開設する。
21年 3 月	国際ソロプチミストよさこい高知から児童書130点の寄贈を受ける。
4 月	坂本龍馬研究者・作家であった故宮地佐一郎氏の旧蔵書を収めた「宮地佐一郎文庫」を公開する。 移動図書館バス運行を委託する。
8 月	「高知県の図書館行政のあり方」を提言する。
10月	高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書161点の寄贈を受ける。
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書405点を購入する。
22年 3 月	高知新聞データベースを導入する。 1階書庫（No.8）を移動式書架に改修する。 高知工科大学附属情報図書館と相互協力に関する協定を締結する。
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書350点を購入する。 子育て支援図書セットの県内市町村図書館等への貸出しを開始する。
23年 1 月	子ども読書室に子育て支援図書コーナーを設置する。
3 月	新図書館（高知県立図書館、高知市民図書館本館）基本構想が、高知県教育委員会において決定される。
4 月	利用サービス担当チーフ及び司書1名を新図書館整備課の兼務職員とする。 サビエ図書館会員となる。
6 月	旧大柝高等学校（香美市）に外部書庫を設ける。 土佐料理研究家・宮川逸雄氏ご遺族からの寄付により、日本の食文化に関する本を購入。
7 月	新図書館等複合施設整備基本計画が、高知県教育委員会において策定される。 高知学園短期大学図書館と相互協力に関する協定を締結する。 倉庫3に空調設備を設け、マイクロフィルムを移転、保管する。
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書467点を購入する。
24年 2 月	『土佐國群書類従』の出版に対して第56回高知県出版文化賞特別賞を受ける。
3 月	『土佐國群書類従拾遺』の出版を始める（全7巻、平成30年度完了予定）。 新図書館等複合施設の基本設計が完了する。 高知県立大学総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する。 高知短期大学総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する。 高知県国際交流協会と相互協力に関する協定を締結する。
10月	農業データベース「ルーラル電子図書館」の利用を開始する。
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書425点を購入する。 新図書館情報システム等の基本設計が完了する。
25年 5 月	毎日新聞記事データベース「毎索」の提供を開始する。
7 月	高知県立図書館・高知市民図書館共通利用カードの発行を開始する。

8 月	新図書館等複合施設の実施設設計が完了する。
11月	LEDでECOになる会からの寄附により図書を54点購入する。
平成25年12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書410点を購入する。
26年 1 月	国立国会図書館の「図書館向けデジタル資料送信サービス」の利用を開始する。
3 月	LEDでECOになる会からの寄附により図書を132点購入する。
7 月	新図書館等複合施設の建築工事に着手する。
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書380点を購入する。
27年 4 月	組織を改正し、専門企画員（司書育成・サービス推進担当）及び総務企画担当チーフを置く。
6 月	新図書館の開館に向け、県市合同による新図書館情報システムの暫定稼働を開始する。
9 月	新図書館等複合施設の愛称が「オーテピア」に決定する。
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書391点を購入する。
28年 3 月	新図書館（高知県立図書館、高知市民図書館本館）の対外的な一般名称を「オーテピア高知図書館」とする。
4 月	総務企画担当チーフ及び司書 1 名を新図書館整備課の兼務職員とする。 新図書館整備課主幹 1 名を図書の兼務職員とする。 高知県立図書館協議会と高知市立市民図書館協議会の委員を同一とし、両協議会を原則として同時開催することとする。
7 月	朝日新聞記事データベース「聞蔵Ⅱビジュアル」、読売新聞記事データベース「ヨミダス歴史館」、市場情報評価ナビ「MieNa（ミーナ）」の提供を開始する。
8 月	世界の産業、経済、消費者情報を提供する英文データベース「リサーチモニター」、医学・薬学・科学技術文献情報のデータベース「JDreamⅢ」の提供を開始する。
10月	企業情報を提供するデータベース「CD・Eyes50」の提供を開始する。
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書404点を購入する。 機械工業を中心とする経済・産業・企業に関するデータベース「BIコモンズ電子ライブラリ」の提供を開始する。
29年 1 月	オーテピア高知図書館サービス計画を高知県・高知市で策定する。
2 月	新図書館等複合施設「オーテピア」のロゴマークを決定する。 旧高知県森林整備公社（高知市）に朝倉書庫を設ける。
4 月	法情報総合データベース「D1-Law.com」の提供を開始する。
5 月	マーケティング情報データベース「Mpac」、雑誌記事の索引データベース「ざっさくプラス」「Web OYA-bunko」、医学・歯学・薬学・看護学及び関係分野の論文情報データベース「医中誌Web」、看護に関する文献情報データベース「最新看護索引Web」、ブリタニカ国際大百科事典ほかを収録した「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」の提供を開始する。 29年 5 月時点で提供するデータベースは全19種類となる。 龍溪書舎から図書 1,332 冊の寄贈を受ける。
9 月	1926年以降に出版された本の情報を収録する「bookplus」、日本最大規模の雑誌・論文情報データベース「magazineplus」、総合人物情報データベース「whoplus」の提供を開始する。
10 月	日本最大級の新聞・雑誌記事データベース「ELNET」の提供を開始する。
12 月	YAMAKIN株式会社のふるさと納税により、「ヤマキン・ライブラリー」の図書を 417 冊購入する。 高知県立図書館閉館（12 月 28 日）。同日、閉館セレモニーを実施する。

新図書館等複合施設「オーテピア」竣工。

30 年 1 月 休館中の対策として、1 階エントランスにて臨時に（1/5～2/16）新聞や雑誌の「閲覧コーナー」を開設する。

2 月 オーテピアへの図書の移転が、外部書庫（大栃書庫）から始まる。

30 年 3 月 オーテピア 4 階へ事務室を移転する。

高知ライオンズクラブから図書 49 冊の寄贈を受ける。

2 施設の概要（オーテピア）

（１）施設の概要

所在地	高知市追手筋2丁目1番1号（旧高知市立追手前小学校敷地）
敷地面積	6,605.76 m ² （多目的広場・遊歩道を含む）
建築面積	4,216.26 m ²
延床面積	22,765.93 m ² （機械式地下駐車場を除く）
	オーテピア高知図書館 17,780.72 m² オーテピア高知声と点字の図書館 917.94 m² 高知みらい科学館 2,258.96 m² 駐車場・駐輪場 1,736.27 m² 公衆トイレ 72.04 m²
高さ	38.51m（プラネタリウムドーム屋根を含む）
階数	5階（建築基準法上は地上9階、地下1階）
構造	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
設備	冷暖房装置、エレベーター、エスカレーター
駐車場・駐輪場	《駐車可能台数》平面40台、機械式60台　合計100台 《駐輪可能台数》自転車305台、バイク82台
図書収蔵能力	設計上約205万冊（うち開架約34万冊）
閲覧席	615席（4階学習室を除く）
諸室（2・3階） （4階）	グループ室5室、静寂読書室4室、研究個室9室、対面音訳室3室 学習室1室（96席）
集会機能	ホール120席（机なし200席）、研修室90席、集会室72席
事業費	約145億9千4百万円
着工	平成26年7月
竣工	平成29年12月

（２）各階の配置概要

- 1階 総合案内、エントランスホール、休憩コーナー、オーテピア高知声と点字の図書館（事務室、対面音訳室、閲覧室、相談室、会議室）配送作業スペース、守衛室、トイレ、多目的トイレ、授乳室、車庫
- 2階 共同学習スペース、セルフ予約受取りコーナー、ティーンズコーナー、一般開架スペース、こどもコーナー、子ども読書コーナー、児童図書研究コーナー、対面音訳室、静寂読書室（2室）、グループ室（3室）、トイレ、多目的トイレ、授乳室
- 3階 新聞コーナー、ことばと国際交流コーナー、健康・安心・防災スペース、ビジネス・科学・産業・農業スペース、高知資料コーナー、貴重資料閲覧室、展示室、視聴覚資料コーナー、視聴ブース、対面音訳室（2室）、静寂読書室（2室）、グループ室（2室）、研究個室（9室）、トイレ、多目的トイレ、
- 4階 図書館事務室、書庫、郷土史研究室、救護室、学習室、ホール、集会室、研修室、休憩コーナー、中央監視室、トイレ、多目的トイレ
- 5階 高知みらい科学館（事務室、プラネタリウム、展示室、キッズスペース、サイエンススクエア、実験室、工作室、工房）、トイレ、多目的トイレ、授乳室

※M2・M3・M4階は、書庫及び災害時用備蓄倉庫

3 運営方針・事業方針

(1) 運営方針

オーテピア高知図書館の基本理念である「これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館」を実現する。

(2) 事業方針

平成 29 年 1 月に策定した「オーテピア高知図書館サービス計画」のサービス・取組を着実に実施する。

①地域を支える情報拠点機能の充実

ア 資料・情報の提供（貸出し・閲覧・予約）

イ 高知県関係資料の収集・保存・提供

②暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援

ア レファレンス・サービス

イ 課題解決支援サービス

(ア) ビジネス・農業・産業支援サービス

(イ) 健康・安心・防災情報サービス

ウ 情報リテラシー向上支援サービス

エ 行政支援サービス

③利用者に応じた図書館サービスの充実

ア 児童サービス

イ ティーンズ・サービス

ウ 多文化サービス

エ 図書館利用に障害のある人へのサービス

④連携・支援及び図書館の活用

ア 市町村立図書館等への支援

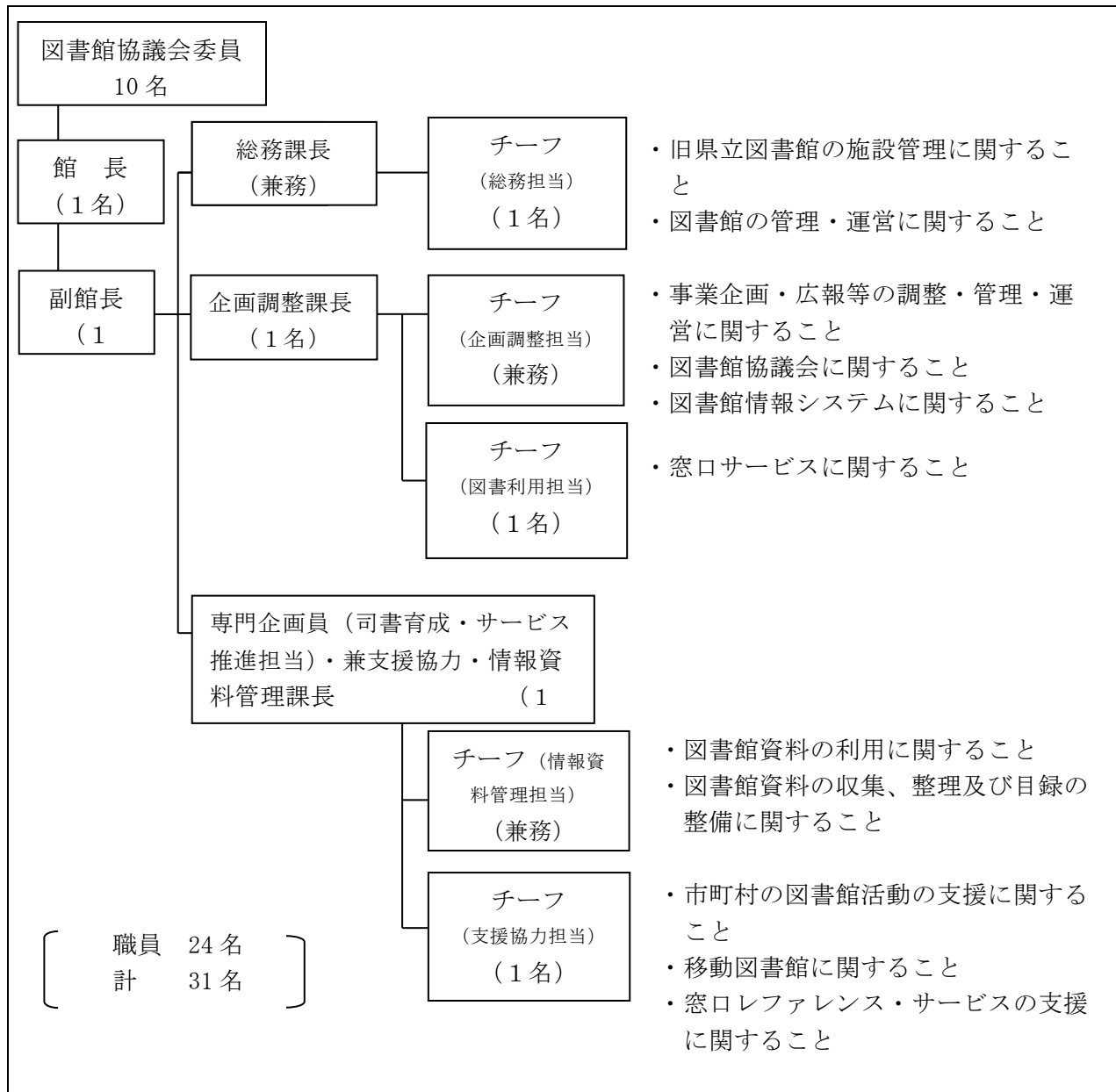
イ 県立学校図書館等との連携・協力

ウ 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携

◇平成 30 年度の運営

1 組 織 （平成 30 年 4 月 1 日現在）

（１）組織図及び事務分掌 （（ ）内は正規職員の人員）



（２）職種別職員構成

職 種	正 規 職 員	非 常 勤 職 員	臨 時 職 員	計
事 務	7		6	13
司 書	22	8		30
教 員	2			2
計	31	8	6	45

(3) 高知県立図書館協議会委員名簿（任期：平成30年5月1日～平成32年4月30日）

氏 名	所 属 ・ 職 名	区 分
近澤 玲子	高知市立第四小学校長（高知県学校図書館協議会長）	学校教育関係者
秋森 眞五	高知市朝倉ふれあいセンター長	社会教育関係者
西尾 敦子	高知市青少年育成協議会副幹事長	〃
山中 弘孝	越知町教育長	〃
貞岡 美樹	元高知県社会教育委員	家庭教育関係者
前野 當子	特定非営利活動法人 カンガルーの会 理事	〃
片岡 浩司	高知商工会議所中小企業相談所長	学 識 経 験 者
加藤 勉	高知大学特任シニアプロフェッサー	〃
篠森 敬三	高知工科大学附属情報図書館長（高知工科大学情報学群教授）	〃
中屋 圭二	特定非営利活動法人高知市身体障害者連合会会長	〃

(4) 職員名簿（平成30年4月1日現在）

職 名（職 種）	氏 名
館 長（事 務）	渡辺 憲弘
副館長（ 〃 ）兼総務課長	上岡 和代
専門企画員（司書育成・サービス推進担当 兼支援協力・情報資料管理課長 （司 書）	山重 壮一
チーフ（総務担当）（事 務）	森本 由香
主 幹（事 務）	野口 マリ
主 査（事 務）	大久保 和香
企画調整課長 兼チーフ（企画調整担当）（事 務）	岡村 祐人
主 幹（事 務）	岩原 美智
司 書（司 書）	鈴木 章生
司 書（司 書）	上岡 真土
司 書（司 書）	森澤 奈那
チーフ（図書利用担当）（司 書）	谷岡 祥子
司 書（司 書）	竹田 尚美
司 書（司 書）	松本 理沙
司 書（司 書）	村山 咲穂
司 書（司 書）	久保田 萌
司 書（司 書）	宮尾 ひかる
司 書（司 書）	坂本 晴香
司 書（司 書）	大影 玲美

職 名（職 種）	氏 名
司 書（司 書）	和田 香織
司 書（司 書）	壬生 あかり
司 書（司 書）	宮本 直美
主任指導主事（教 員）	坂本 靖
チーフ（支援協力担当）（司 書）	尾形 千晶
司 書（司 書）	大谷 有希
司 書（司 書）	竹内 太星
司 書（司 書）	八田 裕子
チーフ（情報資料管理担当） ＊専門企画員・課長と兼務	山重 壮一
司 書（司 書）	古谷 留美
司 書（司 書）	和田 幸
司 書（司 書）	中嶋 浩平
主任指導主事（教 員）	渡邊 哲哉
非常勤職員（司 書）	竹崎 和美
非常勤職員（司 書）	松本 有加
非常勤職員（司 書）	片田 靖代
非常勤職員（司 書）	土居 美香
非常勤職員（司 書）	牧野 久美子
非常勤職員（司 書）	目崎 里子
非常勤職員（司 書）	野村 真衣
非常勤職員（司 書）	柴田 幸月

2 平成 30 年度予算（当初）の概要

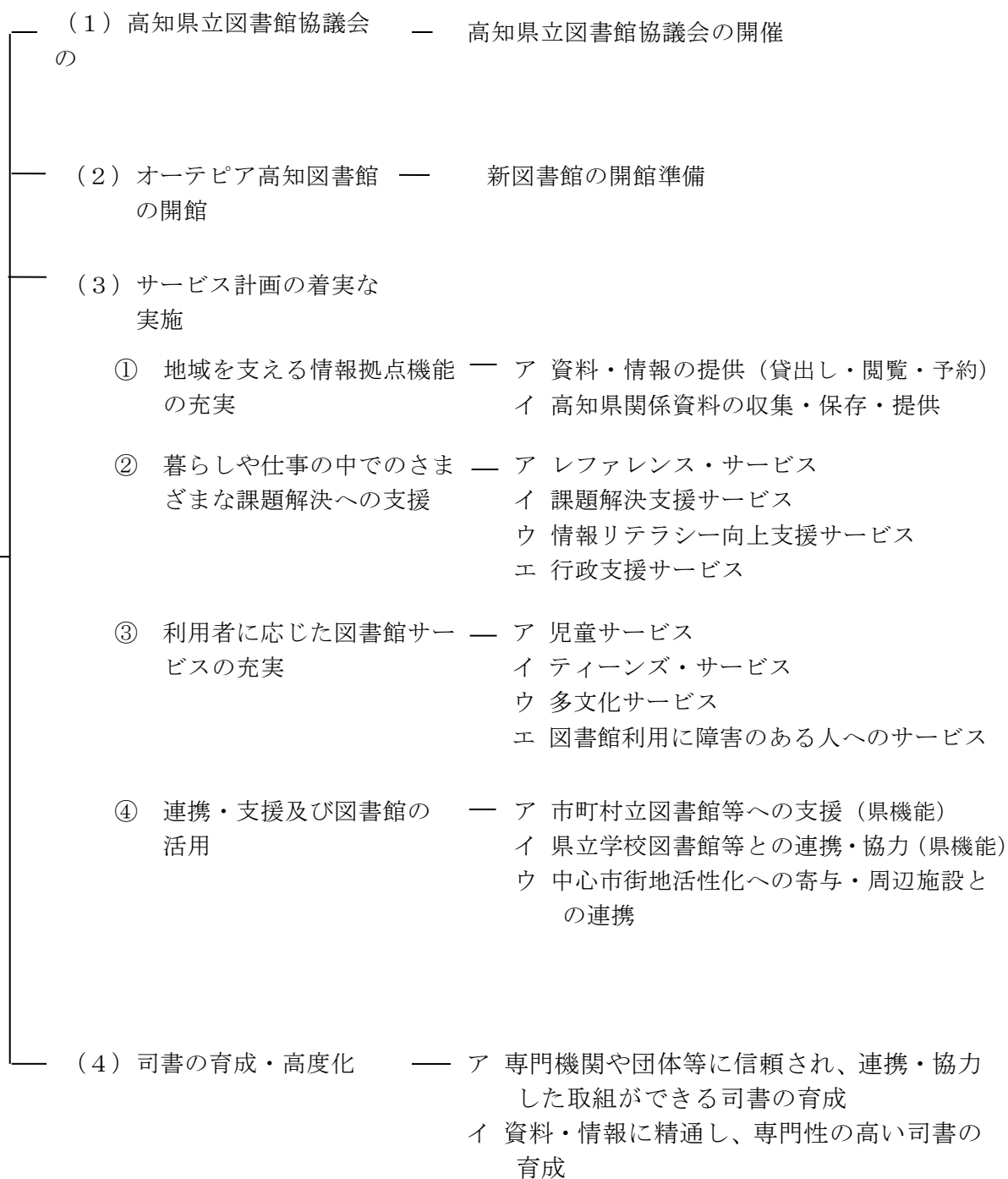
款 13 教育費 項 04 生涯学習費 目 02 新図書館整備費

（単位：千円）

項目事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	対 前 年 度 増 減 額	内 容 説 明
02 図書館管理 運営費	348,850	194,188	154,662	・ 一般職員給与 ・ 図書館管理等委託料 ・ 廃棄物処理委託料 ・ 旧県立図書館管理費
03 出版事業費	0	2,275	△2,275	* H30 年度は休刊し、H31 年度に再開予定
04 図書館活動 費	391,500	161,102	230,398	・ 新図書館情報システム等構築等委託料 ・ 図書館運営費負担金 ・ 図書館活動費 ・ 図書館障がい者サービス事業費 ・ 市町村支援事業費
合 計	740,350	357,565	382,785	

3 平成30年度事業体系

これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館の実現



4 平成30年度事業概要

(1) 高知県立図書館協議会の開催

高知県立図書館の運営に関して、館長が諮問し意見を聞くため、高知県立図書館協議会（委員：10名）を開催する。なお、平成28年度から当館と高知市民図書館の協議会を同時に開催し、新図書館の運営やサービスなどについて一体的な審議を行うことにしている。

(2) オーテピア高知図書館の開館

平成30年7月24日のオーテピア高知図書館の開館に向け、必要な準備をしている。

(3) サービス計画の着実な実施

① 地域を支える情報拠点機能の充実

ア 資料・情報の提供（貸出し・閲覧・予約）

オーテピア高知図書館では、県立図書館蔵書、高知市民図書館蔵書を統一した分類のもとに並べ、利用者の便を図る。また、セルフ貸出機、セルフ予約受取コーナーを設置し、セルフ・サービスの推進を図る。

新聞は約 160 タイトル、雑誌は約 1600 タイトルに増やし、目標である 2000 タイトルの 80%以上を達成する。

イ 高知県関係資料の収集・保存・提供

(ア) 高知関係資料等の整理

歴史的資料管理システムへの資料情報の登録を計画的に進め、目録を公開する。

(イ) デジタル化の推進

オーテピア高知図書館における画像データの公開や提供方法に関して、さらに検討を行い、歴史的価値のある資料のデジタル化を進める。

(ウ) 行政資料の整備・充実

県民の利用はもとより、議会・行政関係者の政策立案にも役立てるため、行政資料を網羅的かつ効率的に収集し、活用しやすいように整理する。

(エ) 一般資料の整備・充実

高知市民図書館と調整・連携を図りながら、資料の整備・充実に取り組む。

(オ) 出版事業の実施

中世末から明治初年までの土佐に関する史料を集成した『土佐國群書類従拾遺』（原本は戦災で焼失）を全7巻の予定で翻刻刊行し、資料として保存するとともに、郷土史研究の振興につなげる。平成30年度は、最終巻である第7巻（雑部）の原稿の準備を進める。

(カ) 児童書選定支援事業の実施

市町村立図書館や学校等が実際に確認しながら資料を選定できるよう、新刊の児童書を全点購入し、こどもコーナー内に児童書選定支援コーナーを設ける。

② 暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援

ア レファレンス・サービス

オーテピア高知図書館では、2階・3階のフロアに3つのレファレンス専門デスク、2つの貸出し等との兼用カウンターを設けるとともに、2階・3階共通館内巡回司書の配置により、利用者への調べものや資料の案内の充実を図る。

イ 課題解決支援サービス

ビジネス支援関係機関、健康安心関係機関などと連携し、講座や学習会の開催、チラシの配布や企画展示を行う。

また、関係機関等と日頃から関係づくりを行い、図書館の資料と情報だけでは解決の難しい場合には、専門機関や団体等を紹介するなどして、課題解決を支援する。

ウ 情報リテラシー向上支援サービス

オーテピア高知図書館の研修室等を活用して、図書館資料の探し方、分類の仕組み、調べもののための図書の紹介、データベース検索の講座・セミナー等を行う。

エ 行政支援サービス

職員研修等の場を活用し、出前図書館を行う。また、各部局等と連携し、課題に対応した講座やイベントの開催等を行う。

③ 利用者に応じた図書館サービスの充実

ア 児童サービス

市町村立図書館や学校図書館が図書選定の際に、実際に見て参考にできるよう児童図書を全点購入し、一年間、選定見本として展示する。また、児童図書研究コーナーを拡大し、県内で子ども読書活動推進に携わる人の学習・研究のための図書を貸出す。さらに、おはなしコーナーや親子コーナーにおいて、読み聞かせやおはなし会を開催する。

イ ティーンズ・サービス

13歳程度から18歳程度までの「ティーンズ」を対象にした読みやすい本、読みたくなる本、学校での学習を深められるような本等を集め、利用しやすい「ティーンズ・コーナー」を設置する。

ウ 多文化サービス

「ことばと国際交流のコーナー」を設け、外国語で書かれた図書や雑誌、語学に関する図書を置く。

エ 図書館利用に障害のある人へのサービス

図書館の利用に障害のある方に必要な情報が届くよう、多様な資料を積極的に収集し、バリアフリー資料コーナーで紹介・提供する。また、宅配サービスや対面音訳サービスなど、併設する「オーテピア高知声と点字の図書館」と一体的に運用する。

④ 連携・支援及び図書館の活用

ア 市町村立図書館等への支援（県立図書館機能）

市町村立図書館等や学校図書館の活動が活発化し、十分な連携が図れるよう、物流サービスを活用した協力貸出を実施するほか、職員の派遣及び移動図書館を通じて支援を行うなど、市町村と連携・協力し、県内の読書環境の充実に努める。

（ア）人的支援の充実

○市町村支援担当職員の配置

東部・中央・西部の各ブロックの支援担当司書による個別訪問を通じて各市町村の課題を把握し、実情に応じた助言を行うことなどにより、県全体の図書館サービスの向上を図る。

○市町村立図書館職員等への研修の実施

職員の習熟度に応じた体系的な研修と、各図書館のニーズに応じて講師を派遣する「どこでも研修」等を組み合わせて実施し、市町村立図書館職員等の能力・技術の向上を図る。

【市町村職員等向け研修】

名 称	内 容	
図書館サービス研修	県内の公共図書館等職員を対象に、習熟度に応じて実施	
ブロック別研修会	県内の図書館職員の学習・交流の場として、県内を3ブロックに分けて開催（高知県図書館協会と共催）	
いつでも研修	市町村立図書館等の職員を県立図書館に受け入れて実施 対象者：主に図書館に配属されて間もない職員	
どこでも研修	県立図書館職員を市町村立図書館等へ派遣して実施 テーマ：図書館業務に関すること	
ストーリーテリング勉強会	毎月第2水曜日 9:30～11:30 （8月は休会）	対象者：保育者、図書館職員、ボランティアなど 実際に活用できるストーリーテリング（語り、おはなし）の技術を、実技を通して学習する。
子どもの本の読書会	毎月第2木曜日 10:00～11:30 （8月は休会）	対象者：子どもの本に関心のある方、図書館職員など 参加者が課題（児童図書）の感想を互いに語り合い、子どもの本の研究を行う。

（イ）物的支援の充実

○物流サービスの実施

県内の市町村立図書館及び大学図書館等を宅配便によるネットワークで結び、その配送経費を負担する物流サービスを引き続き実施する。（休館日を除き毎日発送）

また、市町村への訪問等を通じて積極的に周知を行い、物流サービスがさらに活用されることにより、県全体の読書環境の充実に努める。

○移動図書館の運行

公民館図書室や学校図書館等の利用を促進するため、37コースを年間4回程度巡回し、図書の配本・交換を実施する。

イ 県立学校図書館等との連携・協力（県立図書館機能）

必要に応じて資料のまとめ貸しやレファレンスなどの協力を行い、各学校の教育活動を支える学校図書館を支援する。

ウ 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携

オーテピア高知図書館の持つ資料や情報、利用しやすい場所といった資源を活用し、地元商店街等と連携した取組を行い中心市街地活性化に寄与する。

また、高知城歴史博物館や高知県立文学館等と連携協力した取組を行い、利用促進や情報発信につなげていく。

(4)司書の育成・高度化

ア 専門機関や団体等に信頼され、連携・協力した取組ができる司書の育成

課題解決支援サービスの提供のため、関係機関等との関係づくりの強化のほか、レファレンス力を高める実践研修や、専門機関等の開催するセミナーや講演会への参加等により、専門知識の習得に取り組む。

イ 資料・情報に精通し、専門性の高い司書の育成

オーテピア高知図書館での業務内容を見据え、基礎から上級までの館内での体系的研修、高知市民図書館との合同研修、専門的な県外研修、さらに外部の図書館関係者等による研修を通じ、図書館資料の知識をさらに深めるとともに、レファレンス・サービスの知識向上、スキルの更なる向上を図る。

◇ 平成29年度の事業実績

1 高知県立図書館協議会の開催

県立図書館の運営に関して館長の諮問に応じるとともに、県立図書館の事業に対して意見を述べる機関である図書館協議会（委員：10名）を2回開催した。

平成30年夏に開館予定のオーテピア高知図書館においては高知県立図書館及び高知市立市民図書館が連携してサービスを提供することから、平成28年度から両協議会の委員を同一人とし、両協議会を原則として同時開催することとした。

開催日	主な内容
平成29年7月21日（金）	・オーテピア高知図書館について ・高知県立図書館・高知市立市民図書館の平成28年度事業実績及び29年度事業計画について
平成29年11月29日（水）	・オーテピア高知図書館について ・高知県立図書館・高知市立市民図書館の平成29年度の取組状況について ・高知県図書館振興計画の策定検討状況について

2 新図書館整備への対応

（1）新図書館サービス計画の作成

オーテピア高知図書館の各種サービスについて、県市の担当チームでの協議内容をもとに、図書館の専門家や各分野の専門機関の構成員等による「知の拠点としての新図書館サービス検討委員会」及び同分科会、高知県図書館協議会・高知市立市民図書館協議会の意見を反映させた「オーテピア高知図書館サービス計画」を取りまとめた。

（2）移転計画及び図書等資料の具体的排架計画の作成

県市で蔵書移転のための具体的な計画を作成するとともに、オーテピア高知図書館の各スペース・コーナーごとの排架計画を作成した。

また、必要な備品等の選定や備品等の配置について、県市担当者間で検討を行った。

（3）新図書館の運営体制等の整理

オーテピア高知図書館サービス計画に定めた内容が具体化できるよう、各種サービスやシステム、県市の役割分担等について、実務担当者等各レベルでの県市の検討会を開催し、課題の洗い出しや合意形成に努めた。

（4）運用方針・ルール作成

新図書館でスムーズなサービスができるよう、県市の各サービス担当間で、サービス提供に関する方針・ルールの協議を行った。

（5）高知市民図書館との交流

人事交流、共同研修会、先進図書館への県市司書の長期派遣等により、両館職員の交流を深めた。

3 司書の育成・高度化

(1) 「情報のプロ」としての司書の専門性の向上

オーテピア高知図書館での業務内容を見据え、県外のビジネス支援先進図書館や大規模図書館に県市司書を長期派遣し、研修させた。

専門的な県外研修への派遣回数を増やすとともに、基礎から上級までの館内での体系的研修を行い、図書館資料の知識をさらに深めた。

レファレンス・サービスの知識向上、スキルのさらなる高度化に努めた。

(2) 専門機関や団体等に信頼され、連携・協力した取組ができる司書育成の加速化

課題解決支援サービスの提供のため、実際のレファレンス対応や、専門機関等の開催するセミナーや勉強会等への参加を通じて、関係機関等との連携を深めた。

オーテピア高知図書館の開館に先駆け、課題解決に資するデータベースを拡充し、関係機関等の情報収集に供するとともに、司書の課題解決支援に活用した。

【司書の体系的研修】

研修体系	開催日	内容	参加者
基礎研修	4月14日（金）	総合編	23人
	4月28日（金）	郷土資料編	23人
	5月26日（金）	児童サービス編	19人
	6月30日（金）	資料組織化編	19人
中級研修	9月29日（金）	レファレンス	24人
	10月27日（金）	選定・除籍	30人
上級研修	11月23日（木・祝）	著作権	38人

【県外研修等】

開催日	研修名
6月7日～9日	障害者サービス担当職員向け講座
6月12日～23日	平成29年度図書館司書専門講座
6月17日～18日	第6回情報ナビゲーター交流会
6月21日	レファレンス協同データベース事業担当者研修会
6月22日～23日	第39回文化財の虫菌害・保存対策研修会
7月10日	医療キホン勉強会
8月7日～8日	JMLAコア研修
8月29日～30日	夏期集中講座「お話の基礎を学ぶ」
9月1日～10月31日	大阪府立中央図書館長期派遣研修（高知市民図書館と合同）
9月8日	資料保存研修
9月12日～14日	ビジネス・ライブラリアン講習会
9月28日～29日	平成29年度図書館等職員著作権実務講習会
10月1日～11月30日	奈良県立図書情報館長期研修（高知市民図書館と合同）
10月1日～（計2回）	中堅職員ステップアップ研修（1）
10月12日～13日	全国図書館大会東京大会

開催日	研修名
10月19日～20日	国立国会図書館レファレンスサービス研修 —科学技術情報を中心に—
10月30日～31日	平成29年度中国・四国地区図書館等職員連絡会議
11月6日～7日	国立国会図書館国際子ども図書館児童文学連続講座
11月10日	図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ
11月14日～16日	障害者サービス担当職員向け講座
11月30日～12月1日	全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合・経営部門）
12月6日～8日	文化財 IPM コーディネーター資格取得講習会・試験
12月12日～15日	平成29年度中国・四国地区図書館地区別研修
1月18日～19日	全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）
1月23日～24日	第3回医療・健康情報サービス研修会

【その他の研修】

開催日	内容	参加者
9月25日（月） 10月30日（月） 11月27日（月）	児童サービス（全3回） テーマ：「図書館における児童サービスの今日的な課題と、児童図書館の役割」 「選書論」 「アニメーション」 講師：元大阪府立図書館 司書 谷脇 邦子 氏	64人 66人 59人
9月18日（月・祝） 10月16日（月） 11月6日（月）	図書館経営や評価に関する研修（全3回） 【入門編】 ○自治体の中での図書館 ○事業の設定と評価 【実践編1】 ○新サービス企画立案のワークショップ &プレゼンテーション 【実践編2】 ○新サービス企画発表&カンファレンス 講師：秋田県立図書館協会 顧問 山崎 博樹 氏	27人 19人 18人

（参加者数は県市の司書数）

4 図書館利用の推進

平成29年度の開館日数は221日で、前年度より65日少なく、貸出利用者数は延べ50,595人（前年度比71.9%、19,781人減）、個人貸出点数は165,819点（同72.7%、62,149点減）、個人予約の件数は、19,027件（前年度比85.7%、3,168件減）、レファレンスは10,975件（前年度比80.8%、2,610件減）といずれも減少している。これは、平成30年1月から新図書館への移転準備のため休館したためである。

年代別の貸出点数は、女性は40代、男性は60代が最も多く、全体では60代が最多であった。

他の図書館や団体への貸出点数は51,344点（前年度比122.0%、9,255点増）と前年度より増加している。

【利用状況】 ※（ ）内は前年度の数値

年月	開館日数 日	入館者数 人	新規・再発行 登録者数 人	貸出利用者数 人
H29.4	25	20,063	169	5,865
5	23	20,612	157	5,599
6	25	21,402	205	5,711
7	25	21,372	202	5,760
8	25	24,448	280	6,105
9	25	19,879	156	5,452
10	25	20,378	230	5,358
11	24	18,792	213	5,241
12	24	19,591	135	5,504
合計	221 (286)	186,537 (249,043)	1,747 (2,232)	50,595 (70,376)

* オーテピアへの移転のため、平成 29 年 12 月 28 日から平成 30 年 7 月 23 日まで休館。
休館中の対応として 1 月 9 日から 2 月 15 日
までの臨時閲覧室を設置。

《臨時閲覧室利用者実績》

開館日数 32 日 入館者数 6,141 人

【年代別男女別有効登録者数】

年齢構成	有効登録者数(人)※		合計 (人)
	男	女	
0～6歳	50	50	100
7～9歳	80	116	196
10～12歳	83	133	216
13～15歳	56	80	136
16～18歳	96	221	317
19～22歳	339	668	1,007
23～29歳	425	641	1,066
30～39歳	537	722	1,259
40～49歳	596	741	1,337
50～59歳	451	491	942
60～69歳	513	408	921
70歳以上	394	250	644
その他			439
合計	3,620	4,521	8,580

【年代別男女別貸出点数】

年齢構成	貸出点数(点)		合計 (点)
	男	女	
0～6歳	2,405	2,106	4,511
7～9歳	1,179	2,093	3,272
10～12歳	961	1,258	2,219
13～15歳	555	869	1,424
16～18歳	928	1,599	2,527
19～22歳	1,983	5,364	7,347
23～29歳	5,499	6,586	12,085
30～39歳	9,537	14,260	23,797
40～49歳	14,112	17,734	31,846
50～59歳	15,089	13,108	28,197
60～69歳	19,916	11,100	31,016
70歳以上	11,758	5,818	17,576
その他			2
合計	83,922	81,895	165,819

※県立図書館で登録された「共通利用カード」の件数

【個人貸出実績】

(単位：点)

分 類	H29.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30年.1月	2月	3月	合計
一般	13,186	12,507	12,712	12,740	13,043	12,696	12,056	11,720	13,328	375	14	25	114,402
児童	2,960	2,738	3,000	3,264	3,402	2,628	2,888	2,721	2,819	33	4	0	26,457
外国語	92	100	122	166	122	134	104	84	83	0	0	0	1,007
コミック	89	89	63	68	68	52	114	104	85	0	0	0	732
雑誌	1,512	1,358	1,233	1,246	1,506	1,238	1,224	1,143	1,376	52	6	12	11,906
高知関係	1,016	1,089	935	907	1,052	973	953	944	1,203	15	1	0	9,088
CD	266	187	131	179	269	155	164	203	213	3	5	5	1,780
DVD	0	1	2	2	4	2	6	3	1	0	0	0	21
VHS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カセット	54	39	31	9	4	4	2	12	13	0	0	0	168
他視聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
視障限定	30	8	29	38	26	31	28	28	29	0	0	0	247
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未設定	0	0	0	0	4	0	2	0	1	0	0	0	7
合計	19,205	18,116	18,258	18,619	19,500	17,913	17,541	16,962	19,155	478	30	42	165,819

【個人予約実績】

(単位：点)

	窓口	館内OPAC	Web	携帯	スマホ	その他	合計
個人	6,064	1,179	10,844	70	694	0	18,851
宅配	155	0	0	0	0	0	155
視障サ	21	0	0	0	0	0	21
合計	6,240	1,179	10,844	70	694	0	19,027

【団体貸出点数（対図書館を除く。）】（未登録資料を除く。）

(団体別)

(単位：点)

	小中学校	高校	各種団体	読書会	業務	その他	合計
冊数	485	475	1,578	706	4,566	0	7,810

(月別)

(単位：点)

	H29.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30.1月	2月	3月	合計
冊数	416	566	476	478	616	873	1,743	1,095	1,485	43	0	19	7,810

【他の図書館との貸借（貸出）】（未登録資料を除く。長期貸出及び展示協力を含む。）

（資料別貸出点数）

（単位：点）

	一般書	児童書	外国語	コミック	雑誌	高知関係	AV	その他	合計
高知県内	31,242	10,452	89	61	577	378	269	0	43,068
高知県外	404	5	6	0	1	50	0	0	466
合計	31,646	10,457	95	61	578	428	269	0	43,534

（月別貸出点数）

（単位：点）

	H29.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30.1月	2月	3月	合計
冊数	2,261	2,378	3,269	3,124	2,755	2,969	4,417	4,694	3,212	12,067	1,431	957	43,534

【他の図書館との貸借（借受）】

（単位：点）

	高知県内	四国内	四国外	小計	国会図書館
都道府県立図書館		161	139	300	
市町村立図書館	100	68	35	203	3
その他	49	2	54	105	
合計	149	231	228	608	611

【レファレンス】

受付		質問内容別（件）		合計 （件）	出納点数 （点）
		事項調査	所蔵調査		
成人室	一般資料	1,272	5,935	7,207	20,108
	郷土資料	365	1,554	1,919	
子ども読書室		205	1,644	1,849	3,906
合計		1,842	9,133	10,975	24,014

（１）障害者サービスの拡充

図書館の利用に障害のある方が、図書館の資料を円滑に利用できるよう、宅配貸出サービス、対面音訳サービス、大活字本の全点購入等を実施した。

これらのサービスを拡充するため、移動図書館バスの車体に広告を掲載し、その収入を財源に充てている。

また、対面音訳の協力者（ボランティア）を養成する研修を高知点字図書館と共同で開催した。

【障害者サービスの実施状況】

ア 宅配貸出サービス

来館が困難な方に対する貸出資料の送付（往復無料）

利用者数：延60人

貸出点数：231点

イ 対面音訳サービス

利用者が希望する図書等を、対面音訳協力者が利用者と対面する形で音訳

実施回数：440回

利用者数：7人

音訳者数：14人

ウ 録音図書等貸出サービス（※宅配貸出を除く。）

活字図書をデジタル方式で音訳したDAISY録音図書等の貸出

利用者数：延117人

貸出点数：240点

エ 大活字本の購入

主な出版社から発行された大活字本の全点購入

購入点数：233点（所蔵点数3,473点）

【研修の開催状況】

開催日	内容	参加人数
9月1日（金）	対面音訳ボランティア養成講座 内容： 講義1「視覚障害を理解する」 講義2「図書館の障害者サービスを知る」 演習「対面音訳の基本と知っておきたい技法等」 講師：枚方市立中央図書館 服部 敦司 氏	32人

（２）各種行事の実施

「おはなしのじかん」、「LimLim～赤ちゃんのためのおはなし会」などの定例行事のほか、こどもの読書週間に関連する行事や季節に合わせた行事を実施した。

行事名	開催日時	参加人数 (組数)	内容
おはなしのじかん	毎週土曜日 11:00～11:30	延344人	対象者：小学生・幼児 子どもと本とのかかわりを深めるため、おはなしや絵本の読み聞かせを行った。
LimLim～赤ちゃんのためのおはなし会	毎月第3水曜日 10:30～11:00 (8月は休会)	延35組	対象者：乳幼児とその保護者 読書への関心を高めるため、絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊び、パネルシアターなどを行った。
ふしぎなふしぎなおはなしかい	5月5日（金） 11:00～11:45	計8人	対象者：小学生・幼児 絵本の読み聞かせなどを通じて、子どもの読書活動を推進する。

行事名	開催日時	参加人数 (組数)	内容
ひみつのひみ つのおはなし かい	11月3日(金) 11:00～11:20 11:30～11:50	計16人	対象者：小学生・幼児 子どもの読書活動を推進するため、ストーリーテリングや絵本の読み聞かせを行った。
ふゆのひのお はなしかい	12月2日(土) 11:00～11:30	延7人	対象者：小学生・幼児 読書の楽しさを体験し、図書館に親しんでもらうため、ふゆやクリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせやパネルシアターを行った。

(3) 関係機関との連携

ア 高知県図書館協会

第45回高知県図書館大会や市町村立図書館職員等ブロック別研修会（前期・後期）を共催した。（詳細は32ページに掲載）

イ 読書運動推進協議会

読書週間及びこどもの読書週間のPRのため、県内の図書館や関係団体に機関紙ポスターを配付した。

ウ 土佐史談会

同会主催の郷土史講座などの各種行事に協力した。

エ こうちミュージアムネットワーク

ネットワーク幹事館として、各種研修会や企画調整等に協力した。

教育普及担当の幹事館として、レファレンス等でも活用できる『こうちミュージアムネットワーク専門的職員名簿2017』を作成した。

また、こうちミュージアムネットワークによる高知市公報コラムの原稿とりまとめを担当した。

オ 高知お城下文化施設の会

旧お城下にある8つの文化施設（高知城歴史博物館、高知県立図書館、高知市立市民図書館、高知みらい科学館、高知城、龍馬の生まれたまち記念館、横山隆一記念まんが館、高知県立文学館）で組織する高知お城下文化施設の会の一員として、合同イベントの開催等を通じて高知市中心部の文化振興や、観光振興への協力を行った。

お城下文化の日イベント：平成29年11月19日（日）

- ・参加8施設が体験コーナーやワークショップを開催した。

- ・県立図書館・高知市民図書館のブースでは、新図書館等複合施設「オーテピア」の紹介や出前図書館、書庫見学ツアーを行った。

カ 教育機関等

館内の見学や図書館の利用方法等を学習する図書館見学の受入れ等を行った。

学校名等	市町村名	見学日	見学時間	学年等	人数	内容
小高坂小学校	高知市	4月27日(木)	50分	3年生	58	見学
横浜新町小学校	高知市	5月12日(金)	2時間30分	3年生	104	見学
行川学園	高知市	5月18日(木)	50分	3年生	4	見学
高知小学校	高知市	5月19日(金)	50分	3年生	46	見学
朝倉第二小学校	高知市	5月24日(水)	1時間50分	3年生	147	見学
土佐山学舎	高知市	5月25日(木)	50分	3年生	20	見学
秦小学校	高知市	5月31日(水)	1時間50分	3年生	149	見学
大津小学校	高知市	6月1日(木)	1時間50分	3年生	101	見学
一ツ橋小学校	高知市	6月2日(金)	50分	3年生	50	見学
神田小学校	高知市	6月7日(水)	1時間50分	3年生	114	見学
一宮東小学校	高知市	6月9日(金)	50分	3年生	70	見学
鴨田小学校	高知市	6月15日(木)	1時間50分	3年生	142	見学
はりまや橋小学校	高知市	6月22日(木)	50分	3年生	70	見学
朝倉小学校	高知市	6月23日(金)	50分	3年生	73	見学
第六小学校	高知市	6月28日(水)	50分	3年生	35	見学
横内小学校	高知市	6月29日(木)	1時間50分	3年生	113	見学
旭小学校	高知市	7月5日(水)	50分	3年生	56	見学
泉野小学校	高知市	7月6日(木)	1時間50分	3年生	85	見学
高知大学附属小学校	高知市	7月7日(金)	1時間50分	3年生	116	見学
認定こども園わらべ館	高知市	8月24日(木)	1時間	幼児	17	自由読書
はりまや橋小学校	高知市	9月27日(木)	1時間	2年生	68	見学、自由読書
高知ろう学校幼稚部	高知市	10月31日(火)	40分	幼児	7	自由読書
佐川小学校	佐川町	11月2日(木)	40分	5年生	68	見学
室戸市立羽根小学校	室戸市	12月15日(金)	2時間	6年生	7	ブックトーク 自由読書

キ こうち若者サポートステーション

「若者進路相談会@高知県立図書館」として、15歳から39歳までの若者及びその保護者を対象とした就労相談会を実施した。

開 催 日：毎月第2土曜日

相談人数：延 38人

ク 土佐山アカデミー

NPO法人土佐山アカデミーに団体貸出しを行っている。

ケ 高知県産学官民連携センター（ココブラ）

ココブラにおいて行われた各種講演会等のテーマに即したブックリストを提供するとともに、団体貸出しを行っている。

コ こうち企業支援センター、高知県産業振興センター

ビジネス関係のレファレンスに県と市で適宜、協力や分担をして回答している。

11月に開催された高知県ものづくり総合技術展のコンサルティング・ゾーンにおいて、データベースをデモンストレーションするとともに、データブック等の参考図書を展示した。

サ 県内がん相談支援センター（がん診療連携拠点病院等のがん相談窓口）

平成29年10月28日に「がん相談会2017@高知県立図書館」を開催した。

相談員：県内がん相談支援センターの医療ソーシャルワーカー、看護師

内 容：病気によって生じた経済的・心理的・社会的な問題の解決のための、状況に合わせたアドバイス

*平成29年度は「がんになったときに備えて知っておきたいこと～がん相談支援センターに寄せられるご相談内容から～」というテーマで講演会も実施。

(4) 情報発信

ア ホームページの活用

利用者に最新の情報を提供するため、ホームページの内容（ブログを含む。）を随時更新して、様々な情報提供を行っている。

アクセス数：124,800回

イ 「SariSari 通信（子ども読書室だより）」の発行（月1回発行、A4判2ページ）

利用者及び市町村立図書館等に、県内の子どもに関する催し物や子ども向けの新刊図書などの情報を提供するために発行（ホームページにも掲載）した。

ウ 企画展示

1階の子ども読書室内、小展示室、2階の開架スペース等において、企画展示を実施した。

成人向け展示を50回（3,774点）（うち、県内の各機関や団体との連携展示13回（734点））、児童向け展示を60回（709点）行った。

エ 出前図書館

研修会等の会場へ「出前図書館」として出向き、日常生活や仕事の中で起きる様々な課題解決を支援する図書館の役割について、PRを行った。

10回開催し、207点の貸出しを行った。

オ 関係資料の作成及び配付

様々なテーマに沿ったブックリストを作成し、県や各種団体主催のセミナー・研修会等で配付した。

カ メールマガジンの配信

ビジネス支援の一環として、県庁職員向けにメールマガジン「使える・仕える・つかえる図書館（月1回）」を配信した。

【企画展示（成人向け）】

No	展示名	冊数	No	展示名	冊数
1	防災・安全コーナー	796	26	「放送大学で人生を愉しむ力を」～生涯学習～ 実施：放送大学高知学習センター	21
2	健康文庫	386	27	「放送大学で人生を愉しむ力を」～公開講演会のお知らせ～ 実施：放送大学高知学習センター	86
3	闘病記・看護の記録	632	28	「放送大学で人生を愉しむ力を」～「教養を深めるセミナー」のお知らせ～ 実施：放送大学高知学習センター	100
4	安心情報コーナー	0	29	ゆるじよぶ ～貧困について、ちょっと考えてみる～	40
5	書評で紹介されました	207	30	図書館から見る、戦争	24
6	容堂と東洋	28	31	敬老の日 2017（平成29年）読書のすすめ 心豊かに生涯読書	10
7	新生活応援	200	32	1W特設！高知県立図書館、 館長と次長自らのオタク部分を暴露する！	55
8	ベーシック社会人	40	33	第10回高知国際版画トリエンナーレPR展 実施：高知県商工労働部工業振興課	35
9	維新の群像	92	34	「シリアに平和が戻るまで～シリアの内戦の裏側から～」 実施：JICA四国 高知デスク	24
10	今日から始めよう！家庭で上手に食料備蓄 実施：中国四国農政局 消費・安全部 消費生活課	33	35	あなたのお悩み解決します！病前・病後のあれやこれ	100
11	「消費者月間」パネル展 実施：高知県 文化生活スポーツ部 消費者生活センター	22	36	レトロなニッポン	45
12	こころをほぐす ～ちよっぴりひとやすみ～	131	37	高知県立図書館のあゆみ 戦後から現在までの県立図書館	27
13	僕らは生きている。 （生物多様性）	40	38	図書館発！「高知県がんと向き合う月間」（高知県内図 書館連携展示） 協力：高知県健康政策部健康対策課	101
14	高知県立図書館のあゆみ 図書館の夜明け	28	39	10月は鉄道月間です 連携：高知県 中山間振興・交通部 交通運輸政策課	112
15	プロレス雑誌	53	40	よみたいひと、だれでも。	40
16	みんなで調べる 高知県の外来植物 実施：公益財団法人高知県牧野記念財団	50	41	カズオ・イシグロ	12
17	乗るひと 乗らないひと～いつも心に 交通安全～ 協力：高知県警察本部 交通部 交通企画課	100	42	読書週間 志・とさ学びの日	120
18	司書のおススメ2017	49	43	11月は公共建築月間です	41
19	平成29年 第67回 高知市夏季大学	20	44	高知県立図書館のあゆみ オーテピア誕生へ	44
20	DV：女性への暴力 実施：（公財）こうち男女共同参画センター「ソーレ」	15	45	出前図書館・展示のあゆみ	35
21	2017年7月19日、芥川賞、直木賞が決定します。	9	46	高知県立図書館の年表	0
22	維新ゆかりの地を巡る夏 ～明治維新150年記念展示～ 協力：佐賀県立図書館、山口県立図書館	35	47	そろそろ年末	187
23	七夕	0	48	図書館いろいろ	45
24	働くということ	46	49	写真でふりかえる、高知県立図書館	0
25	高知県立図書館のあゆみ 戦争と図書館	28	50	若い人に贈る読書のすすめ 2018	10
連携展示のみ・・・13回		734	合 計		3,774

※No. 1～4は常設展示、No. 5はシリーズ展示、No. 6～7は前年度から引き続き展示

・・・各機関や団体との連携展示

【企画展示（児童向け）】

No.	展示名	冊数	No.	展示名	冊数
1	始めてみよう読み聞かせ	13	31	おつきさま	20
2	ともだちいっぱい	23	32	中川季枝子さん	50
3	おはなしのじかんのほん	222	33	おじいちゃんおばあちゃん	42
4	たまご	12	34	あおいろのほん	10
5	甲斐信枝さんの世界	17	35	防災の本	8
6	がっこうたんけん	17	36	おいもができた	10
7	みどりいろのほん	23	37	馬場のぼるさん	8
8	こいのぼり	7	38	おなかいっぱい	6
9	やさしいおはなし	11	39	くだものだいすき	7
10	おかあさん	9	40	トリックオアトリート	47
11	とり	20	41	エドワード・アーディゾーニ	39
12	しずくぽたぽた	6	42	あきだね	17
13	おひめさまとおうさま	7	43	アスリートたち	12
14	おとうさん	9	44	わたしのこころ	6
15	おてんき	20	45	ことばあそび	6
16	ずらーりカエル	10	46	ノーベル賞	8
17	おってあそぼう	8	47	むかしむかし	6
18	あついなつ	6	48	せんきょってなに？	12
19	ほしのせかい	22	49	まどみちお	49
20	ありがとうマイケル・ボンドさん	15	50	ぱんだ	8
21	課題図書を読んでみよう	20	51	おいしいものだいしゅうごう	65
22	おたすけ自由研究＆工作	64	52	えかきになろう	25
23	たくさんよもう なつやすみ！	56	53	クリスマス	5
24	せみ	15	54	もうすぐクリスマス	15
25	すずしくなりたい！	7	55	クリスマスの絵本	51
26	まる、まる	6	56	クリスマス	22
27	あついあつい	20	57	谷川俊太郎	45
28	カブトムシ	16	58	もうすぐお正月	21
29	大自然とあそぼう	17	59	わんわんわん	46
30	8月6日のこと	11	60	としのせ	5
				合 計	709

【出前図書館】

No.	展示を実施したイベント等	実施年月日	実施場所	展示点数 (点)	人員 (人)	新規登録者 数(人)	貸出点数 (点)
1	こうち 安全・安心フェア2017	6月3日(土)	イオンモール高知 東平面駐車場	129	3	2	8
		6月4日(日)	イオンモール高知 東平面駐車場	約10冊 追加	2	6	26
2	特別支援教育講座Ⅰ期	7月26日	福祉交流プラザ	112	2	4	8
3	特別支援教育講座Ⅱ期	7月27日	福祉交流プラザ		2	2	9
4	特別支援教育講座Ⅲ期	8月16日	福祉交流プラザ		2	2	18
5	高知市いきいき健康チャレンジ スタートイベント	9月3日	総合あんしんセンター 3階 会議室前ロビー	104	2	2	42
6	精神保健福祉大会	10月11日	高知県文化ホール グ リーンホール	100	3	8	31
7	平成29年度 発達障害に関するセ ミナー(2) 主催:療育福祉センター	11月30日	グリーンホール	133	4 (うち図書館実 習生1)	3	32
8	第4回アディクション・フォーラム高 知	12月9日	男女共同参画センター こうち「ソーレ」	75	3	2	12
9	平成29年度高知市防災講演会	1月21日	総合あんしんセンター 3階 大会議室	67	2	1	9
10	高知市いきいき健康チャレンジ 2017結果報告会	2月25日	総合あんしんセンター 3階 大会議室	84	1	4	12
合 計				814	26	36	207

5 市町村支援の充実

県内の市町村における公立図書館の設置率は、平成30年3月末現在で67.65%となっている。

図書館未設置の町村が多く、県内の読書環境の向上を目的として、物流サービスの充実を図るとともに、移動図書館バスの巡回及び職員の派遣などにより、市町村立図書館等や学校図書館の支援を実施した。

【図書館設置率（平成30年3月末）】

市町村別	自治体数	設置自治体数	設 置 率
市	11	11	100.00%
町	17	10	58.82%
村	6	2	33.33%
合 計	34	23	67.65%

(1) 人的支援の充実

ア 市町村支援担当職員の配置

県内を東部・中央・西部の3ブロックに分け、各ブロックに担当司書を配置することにより、県内全域をきめ細かく支援する体制を整えた。巡回訪問により、各市町村立図書館等の実情に応じた助言を行うとともに、依頼による業務支援などを行った。

【巡回訪問の実施状況】

- ・ 東部ブロック：18回
- ・ 中央ブロック：15回
- ・ 西部ブロック：7回（合計40回）

【依頼による訪問支援の実施状況】

- ・ 実施回数：3回（「どこでも研修」「いつでも研修」は除く。）
- ・ 内容：資料の除籍支援、図書館整備の助言など

	実施日	支援先	支援内容
1	5月17日 (水)	林業大学校準備室	図書の装備方法等について助言
2	1月18日 (木)	東洋町立図書館	資料整理、受入、除籍基準について助言
3	3月20日 (火)	林業大学校準備室	図書の配架等について助言

イ 市町村立図書館職員等を対象とした研修の実施

市町村立図書館職員等の能力・技術の向上を目的として、体系的な研修と各図書館のニーズに応じて講師を派遣する「どこでも研修」などを組み合わせて実施した。

【市町村職員等向け研修の実施状況】

- ・ どこでも研修（県立図書館職員を市町村立図書館等へ派遣して実施）

実施日	支援先	支援内容
5月31日（水）	いの町立図書館	図書館サービス基礎研修（総合編）
6月2日（金）	いの町立図書館	図書館サービス基礎研修（読み聞かせ）
7月8日（土）	室戸市立市民図書館	絵本の読み聞かせについて
8月3日（水）	大月町立図書館	資料組織化について
8月20日（金）	田野町立図書館	絵本の読み聞かせ講座
10月31日（火）	いの町立図書館	資料組織化について
11月25日（土）	須崎市立図書館	おはなし会のプログラム作り
11月30日（木）	いの町立図書館	郷土資料の収集・整理・活用について

- ・ いつでも研修（市町村立図書館等の職員を県立図書館に受け入れて実施）
平成29年度の実施なし

- ・ 読書活動推進のための勉強会

行事名	開催日時	参加人数	内容
ストーリーテリング勉強会	毎月第2水曜日 9:30～12:00 (8月は休会)	延66人	参加者：保育者、図書館職員、ボランティアなど ストーリーテリング（語り、おはなし）

			の能力を高めることを目的として、実技等の学習を行った。
行事名	開催日時	参加人数	内容
子どもの本の読書会	毎月第2木曜日 10:00～12:00 (8月は休会)	延64人	参加者：子どもの本に関心のある方、図書館職員など 子どもに薦める本の選定や紹介をしい、子どもの本についての理解を深めた。
ブックトーク勉強会	毎月第3金曜日 10:00～12:00 (8月は休会)	延17人	参加者：図書館職員、ボランティアなど 子どもたちの読書の領域を広げるため、テーマに合った資料を紹介しあうなど、ブックトークについての学習を行った。

・高知県図書館協会との共催による研修等

行事名	開催日		参加人数	内容
ブロック別研修会 (前期)	西部	6月5日(月)	9人	研修1 「外国人が「あれ！」と思う日本の日常」 研修2 「国際交流協会の活動について」 研修3 「高知県立図書館の多文化サービス」
	中央	6月12日(月)	26人	
	東部	6月19日(月)	28人	
図書館大会	10月9日(月・祝)		120人	講演 「これからの地方に求められる公共図書館」

※「ブロック別研修会」(後期)は開催しない。

(2) 物的支援の充実

ア 物流サービスの充実・強化

県内の市町村立図書館や大学図書館等を宅配便によるネットワークで結び、その配送経費を負担する物流サービスを引き続き実施している。

平成29年度は、休館期間中も含め、週6回の発送を継続した。県内の市町村立図書館等への協力貸出点数は42,250点で、前年度の30,132点と比較して大幅に増加している。これは、休館対応として、市町村立図書館等に対して長期一括貸出を実施したことによる。

【物流サービスによる貸出点数等】

年度	協力貸出点数	物流取扱い総点数
平成29年度	42,250点	90,363点

平成28年度	30,132点	80,206点
平成27年度	26,345点	74,999点

イ 市町村立図書館等と連携した企画展示の実施

「がん征圧月間」に合わせ、高知県健康対策課と連携して「図書館発！高知県のがん征圧月間」と題したがん予防の啓発の展示を実施することとし、県内市町村立図書館等に連携した企画展示の実施を呼びかけた。

賛同した県内18か所の市町村立図書館（室）、公民館に対して、関連資料等の協力貸出や健康対策課から提供されたパンフレット等の提供を行い、広く県内においてがんの早期発見・早期治療の重要性、がん検診の必要性、がんを予防するための生活習慣の改善についての啓発が行われるようにした。

【各図書館等の要望に応じたまとめ貸し（抜粋）】

団体名	テーマ	貸出期間	冊数
四万十町立図書館大正分館	展示「幕末維新ぜよ」使用資料 谷干城を中心に、武市半平太、中江兆民、野中兼山、岡田以蔵、長宗我部元親、吉田東洋等を中心に。	4/4～5/31	13
香美市立図書館	フィンランドのガイドブックを参考に英語で旅行プランを書く	4/28～5/30	10
須崎工業高等学校	照明に関する資料。ユニバーサルデザイン科」の学生が、照明のコンテストに出品するための参考資料。	5/11～6/13	17
四万十町立図書館大正分館	展示「中南米に見るもう一つの四万十」使用資料 四万十町から中南米・南米への移民の歴史について。町民講座の開催に合わせて。	5/17～6/21	13
高知県立大学池図書館	就職活動、社会人のマナー、自己啓発等	5/24～8/1	100
四万十市立図書館西土佐分館	展示「星空をさがそう」／「星空のカクテル」使用資料 夏の星座、天体観測、カクテルに関する本やレシピ集。	6/24～8/1	21
四万十市立図書館	「バリアフリー・イベント」使用資料 DAISY図書、布絵本、プレクストーク、さわる絵本、LLブック、大活字本、朗読CD等。	8/22～9/30	29
越知町立本の森図書館	2002年から2016年までのニュースが載った年鑑等。できれば2種類あればよい。中学生が自分史作成に使用。	7/11～8/10	17
南国市立図書館	展示「石井桃子誕生110年展」使用資料	7/26～9/15	16
本山町立本山さくら図書室	展示「なつかしの昭和展」使用資料	7/28～9/1	24
南国市立図書館	展示「世界三大料理展」使用資料	9/29～11/15	70
香美市立図書館	「けが防止」に関する資料（中学校保健体育）。併せて「救急救命コーナー」設置用の資料。	10/6～11/7	17
黒潮町立大方図書館	幕末史に関する資料（中学生向け）。幕末の生活、政治、開国による影響、大政奉還、明治維新、開国の背景等。	10/27～11/29	25
日高村立図書館	展示「正岡子規と俳句」（一般）／「俳句・川柳を楽しもう」（子ども）使用資料	10/24～12/8	32
いの町立図書館	偉人の名言について。小学中・高学年程度の内容で、マンガで書かれているもの。	11/4～12/6	12
佐川町立図書館	地震と津波に関する資料（小学生向け）。南海トラフ地震のメカニズム、地震や津波がおきるとどうなるのか、地震や津波の後はどうなるのか、過去の地震や津波など。	10/24～12/27	40
高知追手前高等学校	「岩波ブックレット」を発行の新しいものから200冊程度	10/25～11/25	234
仁淀川町仁淀教育事務所	和の文化や日本・高知県の伝統工芸（小学生向け）	11/4～12/6	12
香美市立図書館香北分館	展示「『吉井勇と猪野々』～吉井勇と猪野々及びゆかりの文化人たち」 使用資料 交流があった人たちの作品・吉井勇と関連する本や作家及び文学研究書等の単行本。	12/27～1/31	22

イ 移動図書館

公民館図書室や学校図書館等の利用を促進するため、35コースを年間5・6回程度巡回し、図書の配本・交換を実施している。

【平成29年度巡回実績】

貸出点数	利用団体数
------	-------

	図書館・ 公民館等	保育所・ 幼稚園等	小学校	中学校	その他	合計
63,818点 (70,469点)	46 (46)	21 (21)	41 (42)	4 (6)	2 (2)	114 (117)

※（ ）内は前年度

6 資料の収集、保存、提供

新図書館の開館に向けて、日常生活や仕事に役立つ本を幅広く充実させるとともに、専門書や参考資料なども積極的に収集した。

データベースは、新図書館で行う課題解決支援サービスを前倒しで実施するため、平成29年度はあらたに11種類を導入した。

※導入実績

法情報総合データベース「D1-Low.com」、マーケティング情報データベース「Mpac」、雑誌記事の索引データベース「ざっさくプラス」「Web OYA-bunko」、医学・歯学・薬学・看護学及び関係分野の論文情報データベース「医中誌Web」、看護に関する文献情報データベース「最新看護索引Web」、ブリタニカ国際大百科事典ほかを収録した「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」、1926年以降に出版された本の情報を収録する「bookplus」、日本最大規模の雑誌・論文情報データベース「magazineplus」、総合人物情報データベース「whoplus」、日本最大級の新聞・雑誌記事データベース「ELNET」

（１）郷土資料等の整理

簡易整理が完了した資料の歴史的資料管理システムへの登録を進め、田辺寿男写真文庫、清岡義道写真文庫の登録を行った。

（２）デジタル化の推進

デジタル化の基本方針を策定するとともに、新図書館における画像データの公開や提供方法について検討を行った。

また、「安政地震絵本大変記」「時勢論」「吉田東洋七絶詩書」等の歴史的価値のある郷土資料のデジタル化を行い、作成した画像データの試行的な公開を高知県立図書館ホームページ上で実施した。

（３）行政資料の整備・充実

県民の利用はもとより、議会・行政関係者の政策立案にも役立てるため、高知県作成の行政資料を網羅的に収集し、活用しやすいように整理した。

また、行政資料の国立国会図書館への納本について県庁内各部署に周知し、収集した資料を取りまとめて納本した。

（４）一般資料の整備・充実

新図書館の開館に向けて、高知市民図書館と調整・連携を図りながら、資料の整備・充実に取り組んだ。

(5) 出版事業の実施

中世末から明治初年までの土佐に関する史料を集成した『土佐國群書類従拾遺』（原本は戦災で焼失）を全7巻の予定で翻刻刊行している。

平成29年度は、3月に第6巻（紀行部・歌文部・詩筆部・教訓部・釋家部）を刊行した。

【逐次刊行物の受入状況】

・雑誌の受入

購入	一般	270誌	2,993点
	児童	29誌	271点
	計	299誌	3,264点
寄贈	一般	480誌	2,501点
	児童	3誌	5点
	計	483誌	2,506点

※寄贈は、全国の各種団体等が発行した逐次刊行物の受入

・新聞の受入 購入 30紙

【電子書籍の利用状況】

- ・購入タイトル数 613タイトル
- ・登録者数 609人
- ・閲覧回数 5,263回
- ・貸出回数 1,863回

【データベース等の利用状況】

データベース等の名称	利用回数
高知新聞記事データベース	839回
毎索	117回
日経テレコン	78回
聞蔵Ⅱビジュアル	93回
ヨミダス歴史館	83回
官報情報検索サービス	69回
D1-Law.com	40回
ルール電子図書館	41回
市場情報評価ナビ (MieNa)	39回
CD・Eyes50	34回
リサーチモニター	25回
JdreamⅢ	31回
データベース等の名称	利用回数
B1 コモンズ電子ライブラリー	24回
マーケティング情報パック (Mpac)	36回
医学中央雑誌 Web	37回
最新看護索引 WEB	30回

Web OYA-bunko	38 回
ざっさくプラス	58 回
ブリタニカ・オンライン・ジャパン	39 回
magazine plus	47 回
book plus	27 回
who plus	37 回
ELNET	33 回
国立国会図書館「図書館向けデジタル化資料送信サービス」	242 回
インターネット	3, 221 回

◇ 参考資料

【利用状況の推移】

区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開館日数(日)		281	287	275	286	221
入館者数(人)		245,928	245,055	246,230	249,043	186,537
個人貸出利用者数(人) ※注1		48,836	51,474	64,225	70,376	50,721
個人貸出 (点) ※注2、3	一般図書	144,221	155,098			
	児童図書	25,821	26,784			
	合計	170,042	181,882	215,979	227,968	165,819
一日平均個人貸出(点)		605	633	785	797	750
対図書館を除く団体貸出(点) ※注4		10,687	8,756	6,884	10,637	7,810
他図書館への貸出(点) ※注5		24,507	25,623	26,680	31,452	42,581
他図書館からの借受(点)		587	578	679	700	611
個人予約(件) ※注6、7		6,331	6,449	18,520	22,195	19,027
レファレンス (件) ※注8	成人室	11,563	11,192	11,226	11,207	9,126
	子ども読書室	2,271	1,925	2,059	2,378	1,849
	合計	13,834	13,117	13,285	13,585	10,975
対面音訳(回)		501	477	388	432	440

(移動図書館を除く。)

※注1 システムを利用して貸出を行った延べ人数
(「宅配サービス(宅配)」 「障害者サービス(障サ)」の利用者を含む。)

※注2 システムを利用して貸出を行った延べ点数
(「宅配」「障サ」の貸出点数、書庫内の資料の館内貸出の点数を含む。)

※注3 平成27年度からは、合計値のみ算出。
(平成27年6月の新システム更新に伴い、一般・児童の区別ができなくなったため。)

※注4 「個人」「宅配」「障サ」を含む。)、 「他図書館」以外に貸出を行った延べ点数
(学校、企業、自治体や教育委員会、読書会などを含む。)

※注5 「他図書館」に貸出を行った延べ点数
(長期貸出や展示協力などを含む。)

※注6 システムで予約処理を行った延べ件数
(団体からの予約は含まない。)

※注7 平成27年6月からは、在架予約の件数を含む。

※注8 資料の所蔵の有無や所蔵場所、調べ物などに関する問い合わせの合計件数

※注9 オーテピアへの移転のため、平成29年12月28日から平成30年7月23日まで休館
休館中の対応として1月9日から2月15日までの臨時閲覧室を設置。

《臨時閲覧室利用者実績》 開館日数 32日 入館者数 6,141人

【高知県内公共図書館一覧表】(平成30年4月1日現在)

番号	図 書 館 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号	F A X 番 号
1	高知県立図書館	780-0850	高知市丸ノ内1丁目1番10号	088-872-6307	088-872-6479
2	室戸市立市民図書館	781-7102	室戸市室津2404-5	0887-22-0161	0887-22-0161
3	安芸市民図書館	784-0001	安芸市矢ノ丸3丁目12-29	0887-35-5638	0887-35-5638
4	南国市立図書館	783-0006	南国市篠原1801-5	088-863-0469	088-863-0220
5	香南市香我美図書館	781-5332	香南市香我美町徳王子2220-1	0887-55-0022	0887-55-5737
6	香南市野市図書館	781-5232	香南市野市町西野594	0887-56-3434	0887-56-3435
7	香美市立図書館	782-0031	香美市土佐山田町東本町2-1-20	0887-53-0301	0887-53-0307
8	香美市立図書館香北分館	781-4292	香美市香北町美良布1103-4	0887-59-4550	0887-59-4550
9	香美市立図書館物部分館	781-4401	香美市物部町大栃1390-1	0887-52-9295	
10	高知市立市民図書館	780-0842	高知市追手筋2丁目1-7	088-823-9451	088-823-9352
11	高知市立旭市民図書館	780-0935	高知市旭町3丁目121	088-872-0322	
12	高知市立潮江市民図書館	780-8010	高知市栈橋通2丁目1-50	088-832-4044	
13	高知市立江ノ口市民図書館	780-0051	高知市愛宕町1丁目10-7	088-873-7600	
14	高知市立下知市民図書館	780-0815	高知市二葉町10-7	088-883-3000	
15	高知市立長浜市民図書館	781-0270	高知市長浜690-5	088-841-2013	
16	高知市立春野市民図書館	781-0304	高知市春野町西分340	088-894-5554	088-894-5523
17	土佐市立市民図書館	781-1101	土佐市高岡町甲2177	088-852-3333	088-852-3484
18	土佐市立市民図書館宇佐分館	781-1161	土佐市宇佐町宇佐888-1	088-856-2837	
19	土佐市立市民図書館戸波分館	781-1134	土佐市家俊1899-1	088-855-0805	
20	須崎市立図書館	785-0013	須崎市西古町6-15	0889-42-2141	0889-42-2141
21	四万十市立図書館	787-8501	四万十市中村大橋通4丁目10	0880-35-2923	0880-35-2960
22	四万十市立図書館西土佐分館	787-1601	四万十市西土佐江川崎2445-2	0880-52-1111	0880-52-2888
23	宿毛市立坂本図書館	788-0001	宿毛市中央2丁目7-14	0880-63-2654	0880-63-0155
24	土佐清水市立市民図書館	787-0306	土佐清水市幸町4-19	0880-82-4151	0880-82-4160
25	東洋町立図書館	781-7301	安芸郡東洋町大字野根丙1795	0887-28-1674	0887-28-1674
26	田野町立図書館	781-6410	安芸郡田野町1456-42	0887-38-2511	0887-38-7000
27	芸西村立図書館	781-5701	安芸郡芸西村和食甲1262	0887-33-2959	0887-32-2014
28	土佐町立図書館	781-3521	土佐郡土佐町田井1488-1	0887-82-1800	0887-70-1317
29	いの町立図書館	781-2113	吾川郡いの町元町41	088-850-4360	088-850-4362
30	津野町立図書館かわうそ館	785-0202	高岡郡津野町姫野々433-2	0889-55-3001	0889-55-3555
31	津野町立図書館虎太郎館	785-0501	高岡郡津野町力石2870番地	0889-62-3555	0889-62-3555
32	越知町立本の森図書館	781-1301	高岡郡越知町越知甲1948-1	0889-26-2433	0889-26-2433
33	日高村立図書館	781-2153	高岡郡日高村本郷192	0889-20-1533	0889-39-1775
34	佐川町立図書館	789-1201	高岡郡佐川町乙1862-1	0889-20-0202	0889-20-0202
35	四万十町立図書館	786-0004	高岡郡四万十町茂串町9-20	0880-22-5000	0880-22-5001
36	四万十町立図書館大正分館	786-0301	高岡郡四万十町大正380	0880-27-1193	0880-27-1194
37	黒潮町立大方図書館	789-1931	幡多郡黒潮町入野6931-3	0880-43-2110	0880-43-0222
38	黒潮町立佐賀図書館	789-1720	幡多郡黒潮町佐賀1080-1	0880-55-3150	0880-31-4010
39	大月町立図書館	789-0302	幡多郡大月町弘見2084	0880-73-0049	0880-73-0049
40	高知こどもの図書館	780-0844	高知市永国寺町6-16	088-820-8250	088-820-8251

【平成29年度蔵書点数】

		平成 29 年度整理状況（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）				除籍点数	平成 30 年 3 月 31 日 蔵書点数
類別等		購入	寄贈	その他	合計		
本館	一 般	17,327	3,221	98	20,646	1,097	481,063
	児 童	2,979	308	2	3,289	973	98,782
	高知県関係	1,409	5,450	1	6,860	1	125,589
	外国語	824	2,599	88	3,511	8	11,531
	大活字	233	0	1	234	2	3,473
	視聴覚	159	12	198	369	31	3,307
本館 計		22,931	11,590	388	34,909	2,142	723,745
支援協力用	一 般	4,099	197	0	4,296	3,218	23,378
	児 童	2,370	39	20	2,429	328	26,405
支援協力用計		6,469	236	20	6,725	3,546	49,783
雑誌	一 般	2,743	2,505	1	5,249	2,834	111,061
	児 童	262	5	0	267	3	11,255
雑誌 計		3,005	2,510	1	5,516	2,837	122,316
合 計		32,405	14,336	409	47,150	8,525	895,844

【平成29年度移動図書館市町村別利用状況】

39

	図書館		公民館等		小 計		幼保・子ども園		小学校		中学校		その他		小 計		合 計	
	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数
室戸市	1	898			1	898									0	0	1	898
安芸市	1	568			1	568			6	2,533					6	2,533	7	3,101
東洋町	1	285			1	285			2	625					2	625	3	910
奈半利町			1	830	1	830							1	202	1	202	2	1,032
北川村			1	903	1	903									0	0	1	903
田野町					0	0			1	196					1	196	1	196
馬路村			2	1,089	2	1,089	2	295	2	739	2	295			6	1,329	8	2,418
安田町			2	228	2	228	1	204	1	454					2	658	4	886
芸西村	1	872			1	872									0	0	1	872
香南市	2	2,026	3	2,194	5	4,220									0	0	5	4,220
香美市	3	4,634			3	4,634	3	592	3	1,466			1	24	7	2,082	10	6,716
南国市	1	943			1	943									0	0	1	943
大豊町					0	0	2	97	1	624					3	721	3	721
本山市			1	2,948	1	2,948			2	1,137					2	1,137	3	4,085
土佐町	1	1,042			1	1,042	1	60							1	60	2	1,102
大川村			1	829	1	829	1	248	1	253	1	56			3	557	4	1,386
いの町					0	0									0	0	0	0
仁淀川町			3	1,689	3	1,689			1	553					1	553	4	2,242
土佐市	1	1,223			1	1,223									0	0	1	1,223
須崎市	1	1,201			1	1,201									0	0	1	1,201
日高村	1	1,022	2		3	1,022									0	0	3	1,022
佐川町	1	692			1	692	2	328	2	674					4	1,002	5	1,694
越知町	1	345			1	345	2	257							2	257	3	602
津野町	2	4,956			2	4,956									0	0	2	4,956
梶原町			1	819	1	819			1	399					1	399	2	1,218
中土佐町			3	2,353	3	2,353	2	571	1	348					3	919	6	3,272
四万十町	2	2,458	1	1,432	3	3,890	5	533	11	4,460					16	4,993	19	8,883
四万十市					0	0									0	0	0	0
土佐清水	1	652			1	652									0	0	1	652
宿毛市					0	0									0	0	0	0
黒潮町	2	1,789			2	1,789			5	1,777					5	1,777	7	3,566
三原村			1	511	1	511			1	723	1	296			2	1,019	3	1,530
大月町	1	1,367			1	1,367									0	0	1	1,367
計	24	26,973	22	15,825	46	42,798	21	3,185	41	16,961	4	647	2	226	68	21,019	114	63,817

【オーテピア高知図書館 開館時間等】

平成30年7月24日（火）10時開館

◎ 開館時間

火曜～金曜 : 午前9時～午後8時

土曜 : 午前9時～午後6時（7・8月は午後8時まで）

日曜・祝日 : 午前9時～午後6時

◎ 休館日

月曜日（祝日の場合は開館）

毎月第3金曜日（8月及び祝日を除）

8月11日（山の日）を含む4日間（資料特別整理期間）

年末年始（12月29日～1月4日）

平成30年度

図 書 館 要 覧

平成30年 7 月発行

編集発行 高知県立図書館

〒780-0842 高知市追手筋2-1-1

TEL 088(823)4946

FAX 088(872)6479

ホームページ <http://otepia.kochi.jp>

Eメールアドレス 310402@ken.pref.kochi.lg.jp